児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：平成31年　1月　　日　　事業所名　　多機能型事業所　いくま

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	生活空間は、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		業務改善に関しては、気が付いた時にその都度行ってきた。今後は,職員が意見を言い合える場の設定を検討していく。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		外部評価の導入については検討していく。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、個別支援計画を作成しているか	○			
	11	子どもの状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		相談支援事業所の情報共有シートを活用し、利用児の状況を把握していきたい。
	12	個別支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	13	活動カリキュラムの立案をチームで行っているか	○			
	14	活動カリキュラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて個別支援計画を作成しているか	○			
	16	支援開始前には職員間でミーティングを行い、その日行われる支援の内容や役割分担等について確認しているか	○			
	17	支援終了後には、職員間で必ず話し合いをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		必ず振り返りができていたわけではないので、今後は支援終了後数分でも振り返る時間を設けたい。
	18	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	19	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			

関係機関や保護者との連携	21	地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	22	子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○			
	23	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	24	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		関係機関との支援会議には参加しているが、専門機関との連携はほとんどない状態であり、研修等があれば積極的に参加していきたい。
	25	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○		機会があれば参加していきたい。
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
保護者への説明責任等	28	「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか	○			
	29	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	30	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		保護者会等は開催していないが、年2回親子で参加できる行事を企画している。そこで交流が図れればと考えている。
	31	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	32	定期的におたより等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	33	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			
	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		行事に地域住民の方々を招待するのが難しいため、年数回ボランティアで紙芝居や音楽演奏等をされている団体の方々に来ていただき事業所を知ってもらうなど交流を図っている。	
	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		○		マニュアルは策定してあるが、保護者さんや職員に周知不足であるため、今後周知方法等検討していく。
非常時等の対応	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月一回避難訓練を行っている。
	38	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			
	39	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	40	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			
	41	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		法人内で様々な研修を行っている。虐待に限らず、各研修会に参加できなかった職員は、後日、研修会のDVDを視聴している。	
	42	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	○			身体拘束に関する同意書は取っているが、今後やむを得ず身体拘束を行う場合は、支援計画に記載し、記録の方法等検討していく。